

‘08 このままでええの?! 日本と世界

10・19

2008年10月19日(日)  
京都市・円山野外音楽堂

反戦・反貧困・反差別  
共同行動 in 京都

【プログラム】

- 12:30 開場
- 13:25 開会あいさつ (司会者 : 高橋幸子さん、瀧川順朗さん)
- 13:30 主催者あいさつ 仲尾 宏・代表世話人
- 13:40 パフォーマンス・舞台絵の紹介
- 13:45 趙 博さんのライブ
- 14:15 佐高 信さんの講演  
テーマ「このままでええの?! 日本と世界」
- 14:55 豊田勇造さんのライブ
- 15:25 カンパのお願い
- 15:30 連帯アピール・現場報告
- ① 在日無年金障害者訴訟団原告 金 洙榮(キム・スヨン)さん
  - ② DPI(障害者インターナショナル)日本会議・副議長 楠 敏雄さん
  - ③ ユニオンネットワーク京都 田村隆洋さん
  - ④ ウトロ町内会・副会長 巖 明夫(オム・ミヨンブ)さん
  - ⑤ 沖縄・辺野古への新基地建設に反対し、  
普天間基地の撤去を求める京都行動 館山真太郎さん
- \* 国会・国政報告 服部良一さん
- 16:05 集会宣言 (山本 純さん)
- 16:15 閉会あいさつ 千葉宣義・代表世話人
- 16:20 行動提起 (寺田道男さん)
- 16:25 インターナショナル (指揮 : 小林圭二さん、工藤美彌子さん)
- 16:40 デモ出発 (円山公園～四条通～河原町通～京都市役所前・解散)

主催 : 10・19反戦・反貧困・反差別共同行動実行委員会

# 10・19 反戦・反貧困・反差別女同行動 in 京都

## 賛同人、賛同団体、賛同店

【賛同人】 赤川祥夫、浅井桐子、味岡理一、飛鳥井佳子、足立修行、天野 仁、天野 博、荒井康裕、五十嵐守、池内光宏、池田浩士、李 美葉、市田良彦、伊藤公雄、伊藤俊郎、伊藤美子、稲村 守、井上加代子、井上 淳、猪又章生、岩野政樹、岩崎裕保、岩田吾郎、岩津雅典、岩本昌美、植垣康博、上原敦男、牛尾国彦、宇治和貴、江口慶明、大川健二、大菅 新、大須賀 護、大浜冬樹、大林孝雄、大湾宗則、岡 真理、小川 登、沖 和史、奥村フサ子、小多基実夫、落合祥堯、恩地庸之、甲斐扶佐義、梶原義行、片山昌伸、神岡茂子、蒲池和代、蒲池裕治、河坂昌利、川嶋繁夫、川嶋澄夫、河村彰子、河村栄三、川村賢市、河村宗治郎、北上田毅、北里秀郎、金 千代、金城 実、草川 肇、楠 敏雄、工藤美彌子、久留島純一郎、黒石昌朗、けしば誠一、児玉利春、小西邦子、小西弘泰、小林一夫、小林圭二、小林将夫、駒井高之、小柳伸顕、小柳玲子、小山敏夫、紺谷延子、酒井 満、佐々木佳継、佐野二三雄、椎名 隆、椎名みゆき、芝生良樹、柴田富士子、渋谷要、嶋川まき子、清水忠信、清水義昭、島原登志郎、徐 翠珍、白井美喜子、新開純也、末本雛子、菅原文子、杉 勝利、杉山廣行、須田 稔、妹尾源一、関 俊子、高鍬多恵子、高崎庄二、高瀬元道、高橋幸子、高橋秀典、高見元博、田川明子、田川晴信、瀧川順朗、武市常雄、武市菜穂子、竹内正三、竹内 宙、谷山眞智子、多比良建夫、崔 忠植、知花昌一、千葉宣義、塚口幸子、塚本誠一、塚本泰司、槌田 劭、寺田道男、東條文規、戸梶博夫、徳田 隆、戸田 豊、百々年美、豊田勇造、永井美由紀、仲尾 宏、永嶋靖久、中河由希夫、中沢浩二、中島慎介、中田光信、長谷 昭、中村在男、成島忠男、西方淳子、西川邦子、西浜檜和、蜷川泰司、丹羽雅雄、沼田充廣、野坂昭生、野田雄一、朴 実、橋野高明、橋本利昭、服部良一、早川義輝、土方克彦、菱木康夫、広尾喜代志、府上征三、福山義和、藤原史朗、古橋雅夫、裴 梨花、星川洋史、堀井千恵子、堀江英世、堀 清明、堀 義明、前田正明、蒔田直子、牧野一樹、増野 徹、松尾哲郎、松岡利康、松川洋祐、松川敦子、松崎五郎、松下佳弘、松田耕典、松田素二、松野尾かおる、松原康彦、松村美会子、松本 修、松本康夫、右田光子、水谷菟一、溝田 彰、水野裕之、三橋秀子、南 勝次郎、南 建、南 徹夫、宮崎庸人、宮地洋二、三輪史敏、三室 勇、向井 均、村上ひとみ、望月温子、持原好子、物江克男、森 俊一、森 正孝、森本正三、森本忠紀、弥永 修、康 玲子、柳田 健、山地政司、山田 実、山本 純、山本 猛、山本徳二、横山美樹、吉岡史朗、吉武仁卓、吉本 昇、米澤鐵志、和田喜太郎、渡辺亜人、渡邊 琢、渡辺 祐、渡邊充春

【賛同団体】 アジア共同行動・京都、アジェンダ・プロジェクト、NPO京都コリアン生活センター・エルファ、怒っているぞ！障害者切りすて！ネットワーク関西、大谷派九条の会、改憲阻止の集い・大阪、釜ヶ崎日雇労働組合、釜ヶ崎連帯委員会、関西合同労組、関大校友連絡会、韓 和義と千葉刑務所の仲間達、京都生協働く仲間の会、京都「天皇制を問う」講座実行委員会、ぐる〜ぷちゃんぷるー、9 条改憲阻止の会関西、「心の教育」はいろいろな！市民会議、消費者経済研究所、自立労働組合連合、ストップ・ザ・もんじゅ、政治犯への不当弾圧に反対する会、全国一般全国協・中金労組、全日本建設運輸連帯労働組合近畿地方本部、高槻医療・福祉労組、東西本願寺を結ぶ非戦・平和共同行動実行委員会、とめよう戦争への道！百万人署名運動関西連絡会、とめよう戦争への道！百万人署名運動兵庫県連絡会、日本キリスト教団京都教区「教会と社会」特設委員会、日朝友好促進京都婦人会議、反戦老人クラブ、反「入管法」運動関西交流会、ふえみん婦人民主クラブ、ピースムービメント、平和憲法の会京都、辺野古に基地を絶対につくらせない大阪行動、郵政労働者ユニオン近畿地方本部、洛南労働組合連絡会議、労働者共闘、鹿砦社裁判を支援する会

【賛同店】 キッチン・ハリーナ、呉服屋(有)南商店、新羅、獺祭書店、八文字屋、パンドラディ、PeaceMedia(ピースメディア)、ほんやら洞、MARIA、まほろば、彌光庵、ロシナンテ社、和田獣医科病院

《 08 年 10 月 18 日現在・順不同 賛同人 219、賛同団体 37、賛同店 13 》

\*なお、上記以外にも公表できない多くの賛同人を得ていることを記しておきます。

また、賛同人の水谷菟一さんが9月29日に死去されました。哀悼の意を表します。

## 08このままでええの?! 日本と世界

—10・19反戦・反貧困・反差別共同行動in京都—

市民・労働者・学生のみなさん

21世紀も8年目を迎えたこの頃、私たちの回りはまっとうな「生」が保障されない日々が続いています。世界では戦争が継続され、民族間の争いも多発して毎日のように多くの生命が酷たらしく失われています。また私たちの生活は年ごと、日ごと窮迫に追い込まれていることは皆さんが実感されている通りです。

1985年のプラザ合意にはじまる超大国の利害と国際金融資本の跋扈による「グローバリズム」と「新自由主義」は人々を幸せにする理念を全く省みない野蛮な「資本の論理」の支配を全世界の市民・労働者に押しつけているにすぎません。北海道・洞爺湖でのG8サミット首脳会談（7月）も、イラクやアフガニスタンでの戦争を継続し、パレスチナをはじめとする紛争地域の人びとを見殺しにしたまま、環境問題もいわゆる「先進国」のエゴの取引に終始し、欧米や日本での「格差拡大社会」と労働者の無権利状態を追認するセレモニーでしかありません。日本だけに限っても、もはや政治家や企業家はこの世界的危機、日本社会に各所に露呈している人びとの生存をおびやかしている危機に対応する能力を失っています。

市民・労働者・学生のみなさん

私たちは、昨年10月21日の国際反戦デーの日に、京都円山野外音楽堂に「このままでええの！日本と世界」をテーマに人びとの結集を呼びかけました。その結果、壮年・老年者も若者も、障がいのある人や在日コリアンなどのマイノリティやミュージシャンら、同じ思いをもつ人びとが1200人も集まり、近年にない大集会と四条河原町デモを敢行しました。そして参加した人たちが、この運動に加わる中で人と人との出会い、再会、結びつきを通じて、「たたかう」ことの喜びを共有できました。そして、今の日本と世界の危機を「なんとか変えたい、変えなければ私たちに未来はない」という思いを確信することができました。

しかし、このような運動は一度きりに終わっては意味をもちません。現在の日本と世界を覆っている「暗雲」を取り払うまで、根本的に状況を変えるまで継続することが必要です。福田内閣は参院選での自民党大敗の後を受けて、安倍内閣のように露骨な改憲方針を打ち出してはいません。しかし、自衛隊の海外恒久派遣法案の提出が日程にあり、また憲法審査の始動準備や沖縄・岩国などの米軍基地拡大を着々とすすめています。北朝鮮への敵視政策も、事故を多発させている原発の稼働も中止しようとはしていません。

「日の丸」や「君が代」の強制、各地の教育委員会による教員への締め付け、外国人労働者とその家族の非人権状況の放置、労働法の骨抜きの結果として派遣労働者をはじめとする非正規労働者（労働者の3人に1人、約2000万人といわれている）の無権利状態

と正規労働者の過酷な労働現場、年金の空洞化と老人を絶望に追いやる後期高齢者医療制度の実施など、どれひとつをとっても許すことができない政策が強行されています。

市民・労働者・学生のみなさん

今秋も、京都・円山野外音楽堂に集まりませんか。日本と世界を少しでも住みよい社会に作りかえるための運動を続けませんか。私たちが発言し、行動しない限りは、国家や政治は変わりません。いや私たちの力だけが世の中を変えることができるのです。

今年は、もっと新しい仲間を誘ってみませんか。この暗い世の中と世界をふきとばすために、次の世代をになう人びとの明るい未来のために、私たち自身の力を出し合いましょう。

だれのいのちを奪うことを許さず、生存をおびやかす政治を追放し、あらゆる社会的不正と虚偽の根源を見抜き、人間らしい社会をつくりだすために手と手を取りあいましょう。

(2008年7月)

## 「インターナショナル」

佐々木孝丸/佐野碩訳詞・ドジェテール作曲

起て飢えたる者よ 今ぞ日は近し  
醒めよ我が同胞(はらから) 暁(あかつき)は来ぬ  
暴虐の鎖 断つ日 旗は血に燃えて  
海を隔てつ我等 腕(かいな)結びゆく  
いざ闘わん いざ 奮い立て いざ  
ああ インターナショナル 我等がもの  
いざ闘わん いざ 奮い立て いざ  
ああ インターナショナル 我等がもの

聞け我等が雄たけび 天地轟きて  
屍(かばね)越ゆる我が旗 行く手を守る  
圧制の壁破りて 固き我が腕(かいな)  
今ぞ高く掲げん 我が勝利の旗  
いざ闘わん いざ 奮い立て いざ  
ああ インターナショナル 我等がもの  
いざ闘わん いざ 奮い立て いざ  
ああ インターナショナル 我等がもの

## 2008年10月19日 丸山公園に参集された皆様へ

本日、丸山公園に参集された全ての個人、団体の皆様にここから敬意を表します。

アメリカ発の金融危機は今や全世界を覆い、多くの人々に塗炭の苦しみを押し付けています。他方、その同じアメリカは、対テロ戦争ということでアフガン→イラク→アフガンとその力点をシフトしながら大量の軍隊を送り込み、この地の人々を救いようのない程の惨禍におとめています。

わが国では、小泉・安倍・福田・麻生と続く自公政府は、アメリカンスタンダードを無批判に導入し、大企業と勝者を優遇することで、一段と格差と貧困を助長させながら、国際貢献と称して、アメリカの野蛮極まりない対テロ戦争に従い、自衛隊をイラクに派遣し、インド洋補給（給油）法を延長させ、またその再延長を図っています。

人々の命と生活を破壊しながら、戦争への道を突き進んでいるということです。

多くの人々は、昨年の参院選では、野党を勝利させ、自民党に手痛い打撃を与えました。自公政権は2代連続の政権投げ出しにもかかわらず、3代に亘って、国民に信を問わずして政権の座にしがみついています。9月25日に成立した麻生内閣は、総裁選の馬鹿騒ぎにも関わらず一向に人気は回復せず、だから解散も出来ぬままです。人気取りのための補正予算、第二次補正予算という事実上のバラマキで人気回復を目論んでいます。到底彼の思惑通りになりそうにありません。

昨年10月21日に立ち上がった皆様は、その闘いを緩めることなく、様々な要求と課題を掲げ、様々な困難を越えて、きょう10月19日に決起されました。これはまた1つの勝利です。この勝利をもたらしたものは、様々な要求や課題にもかかわらず、困難を乗り越える連帯・共同して闘うという団結の精神であつたらうと思います。

私たち9条改憲阻止の会も、今年は6月14フェスタを成功させ、今、「インド洋給油延長反対、アフガン派兵反対、自衛隊海外派兵恒久法を許さない」をスローガンに、国会前の連続座り込みを行なっています。このような一連の取り組みは、参加者の多様性、意見、異見を相互に認め合いつつ、行動を共にしていく、という基本精神を大事にしながらやってきました。

60年安保敗北以来、私たちは共に、大衆運動における歴史的困難を抱えております。しかし、全世界の矛盾の激化は否応なく、闘いを呼び起こしています。私たちが、自らの要求や課題を実現していく勝利への道は、自らの闘いを粘り強く継続すると共に、連帯を求め共同して闘うことであることはあまりにも明らかです。様々な課題での横の連携しかり、1つの問題での幅広い連携しかりです。

もし私たちが互いに、たった1つでも共同できる問題を見つけ出し、心を寄せ合うことができれば、道は更に大きく開けるに違いありません。

共に連帯して闘いましょう。

2008年10月19日

9条改憲阻止の会

東京都新宿区四谷4-23第2富士川ビル3F 気付

電話・ファクス：03-3356-9932

E-mail：kyujokaikennsoshi@utopia.ocn.ne.jp

公式ホームページ：http://9jyo.asia/

# 集会宣言 (案)

すべての労働者・市民・青年学生の皆さん！いま、日本においても世界においても、情勢は大きく揺れ動いていこうとしています。サブプライムローンの破綻を引き金としたアメリカ発の金融危機が一举に深刻化し、世界恐慌に転化する可能性が高まってきています。このようななかで9月1日、福田首相は突然辞任を表明し、自公連立政権は麻生首相のもとで衆議院解散・総選挙に向かおうとしています。福田首相の突然の辞任は、自公連立政権が深刻な危機を迎えていることをまざまざと示すものでした。日本経団連の御手洗プランが示すように、新自由主義グローバリゼーションの時代にあつて、日本の資本家たちと自公連立政権は、民衆にすさまじい犠牲を強いる新自由主義政策と日本の戦争国家化を推進してきました。そのもとで、労働者に賃金切り下げと失業・非正規雇用を強制し、後期高齢者医療制度の実施をはじめとした社会保障の改悪や増税などによって、生存権すら奪われるような事態を拡大してきました。こうして貧困と無権利が強制されるなかで、ワーキングプアと呼ばれる非正規雇用労働者を組織するための地域ユニオン・青年ユニオンの新しいたたかいが広がり、労働条件改悪や解雇とたたかう労働争議、労働者の無権利状態を告発するたたかいなどが全国で取り組まれてきました。福田首相が辞任に追い込まれた最大の理由は、このような事態に対する民衆の怒りと自公連立政権からの離反が急速に拡大してきたことにあります。

総選挙の結果、自公連立政権が継続するのか、民主党を中心とした連立政権が成立するのか、予断を許さない状況にあります。私たちにとって重要なことは、何よりもまず自公連立政権を打倒するためにたたかうことにあります。そして、いかなる政権が成立したとしても、その政権に反戦・反貧困・反差別という民衆の要求を突きつけ、戦争のない人らしく生きられる社会をめざしてたたかい続けることです。生活できる仕事と賃金をすべての労働者に保障させ、格差ではなく平等を要求し、競争ではなく連帯と共生にもとづいた新しい社会をつくりだしましょう。インド洋への海上自衛隊の派兵を継続するための給油新法（テロ対策特措法）の延長を阻止し、イラク・アフガニスタンからの自衛隊の撤退を実現するためにたたかきましょう。沖縄・岩国・神奈川などの反基地運動に連帯し、米軍再編・基地強化を阻止しましょう。今秋の饗庭野での日米合同軍事演習に反対し、PAC3配備を阻止しましょう。これらのたたかいを通して日米軍事同盟と対決し、アジアからの米軍総撤収をアジア民衆とともに実現しようではありませんか。また、憲法改悪を阻止するたたかいを全力で推進していきましょう。憲法九条は、再びアジアへの侵略戦争を行わないというアジア民衆への誓約でした。この誓約を踏みにじり、アジアー全世界への侵略戦争の道をひらく憲法改悪を絶対に許すことはできません。衆参両院の憲法審査会の廃止を要求し、海外派兵恒久法の制定を阻止しましょう。すべての原発の廃止を要求し、日本の核武装への道を断ち切りましょう。私たちは、沖縄戦での日本軍による「集団自決」強制的事実の教科書からの削除を許しません。改悪教育基本法の具体化を許さず、教育への国家統制の強化に反対し、子どもたちの未来のためにたたかきましょう。

このような私たちのたたかいは、新自由主義グローバリゼーションと侵略戦争に反対する全世界の民衆のたたかいに連帯するものです。ブッシュ政権が推進した新自由主義グローバリゼーションと侵略戦争は、全世界において破綻してきました。世界各地において反米抵抗運動が高まり、中南米では次々と反米左派政権が誕生してきました。東アジアにおいても、二度目の朝鮮半島南北の首脳会談が開催されるなど、朝鮮戦争以来の戦争状態を終結させ、朝鮮半島南北の自主的平和統一に向かおうとするうねりが生みだされてきました。私たちは、このような世界の民衆と海を越えて結びつき、ともに未来への希望をつくりだすために、昨年10月21日に全関西からの1200人の結集で10・21京都集会を開催しました。そして、今年の前半には、戦争と貧困をおしすすめる北海道・洞爺湖サミットに反対して関西各地で取り組みが組織され、とりわけ京都におけるサミット外相会議反対！京都行動には、全関西から500人を越える仲間が結集しました。私たちは、本日の10・19集会を次へのステップとして、反戦・反貧困・反差別の旗を高く掲げ、広範な共同のたたかいをさらに推進していきます。未来への希望は、民衆の連帯とたたかひのなかにこそあります。ともに頑張りましょう。

2008年10月19日

# 10・19 反戦・反貧困・反差別共同行動 in 京都 スローガン

## アジア民衆への加害の歴史をかくすな！

植民地支配と侵略戦争の歴史の歪曲、正当化を許さない！

日本軍「性奴隷」問題など、すべての植民地支配と戦争の被害者への国家として、謝罪と補償をおこなえ！ 朝鮮民主主義人民共和国への制裁を撤廃せよ！ 日朝国交正常化をおこなえ！

## 侵略戦争の道をひらく憲法改悪反対！

憲法九条改悪を阻止しよう！ 憲法審査会を廃止せよ！ 集団的自衛権の行使を許さない！

政教分離を踏みにじる憲法 20 条改悪反対！ 戦争への総動員をねらう「国民保護訓練」反対！

## イラク・アフガニスタンから米軍と自衛隊は撤退せよ！ 「テロ特措法」の延長を許さない！

海上自衛隊のインド洋での給油活動をただちに中止せよ！ 海外派兵の恒久法制定を許さない！

米軍によるイラク侵略戦争・軍事占領に加担するな！

## 沖縄・韓国・日本国内での米軍再編反対！ 沖縄・日本からすべての米軍基地を撤去せよ！

戦争のための日米同盟の強化を許さない！ 日米安保条約粉碎！

辺野古新基地建設反対！ 普天間基地をただちに撤去せよ！ 高江ヘリパッド建設を許さない！

岩国・座間などの米軍基地強化反対！ 横須賀への原子力空母配備反対！

日本の核武装反対！ 核武装に直結する高速増殖炉「もんじゅ」の運転再開を許すな！

すべての原発を廃止せよ！

滋賀・あいば野での日米軍事演習反対！ あいば野への新型ミサイル・PAC 3 の配備反対！

## 格差社会 を打ち破り、人間らしく生きられる世界を！

すべての労働者に仕事と生活できる賃金を保障せよ！ 最低賃金を大幅に引き上げろ！

労働条件・賃金切り下げを許さない！ 「民営化」攻撃反対！

非正規雇用労働者・女性への均等待遇を実現せよ！ 「労働者派遣法」を即時に撤廃せよ！

野宿者への排除攻撃を許さない！ 生きる権利を保障せよ！

闘う国労闘争団に連帯し、国鉄闘争に勝利しよう！ すべての争議に勝利しよう！

増税と社会保障・社会福祉・生活保護の切り捨てを許さない！

## あらゆる差別に反対し、人権を確立せよ！

在日コリアンへの人権侵害を許さない！ 朝鮮総聯への政治弾圧反対！

外国人労働者とその家族の人権を保障せよ！

部落差別を許さない！ 障害者の生きる権利を奪う「障害者自立支援法」を廃止せよ！

女性への差別と性暴力を許さない！ 「後期高齢者医療制度」を直ちに撤廃せよ！

## 子どもたちに未来を！ 教育の国家統制反対！

改悪教育基本法の具体化を許さない！ 日の丸・君が代の強制反対！ すべての処分を撤回せよ！

沖縄戦での日本軍による「集団自決」強制的教科書からの削除を許さない！

日本軍「性奴隷」問題の教科書からの削除を許さない！

## 治安弾圧反対！ 天皇制の賛美を許さない！

「共謀罪」新設阻止！ 「組織犯罪対策法」の適用を弾劾する！

あらゆる治安弾圧の強化に反対しよう！ すべての政治犯への不当な長期拘留を許すな！

ストップ！ 裁判員制度

靖国神社による侵略戦争と天皇制の賛美を許さない！ 首相の公式参拝反対！

## 新自由主義グローバリゼーションと侵略戦争を許さない！

金融危機を労働者・人民に押し付けるな！

## 自公政権を打倒しよう！